

第2期 令和元年度末 八街市通学路の危険箇所 安全対策実施状況

番号	学校名	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険内容	合同点検実施日	危険箇所の安全対策 ※		
					実施済み もしくは実施中	実施予定	検討中
1	実住小学校	① 学校から八街五差路へ続く歩道	前回の対策で路肩の一部をカラー化していただいたが、まだ歩道と車道の区別がない場所があり、危険である。学校では、毎週月曜日登校時八街五差路から学校方面に向かって職員が街頭指導を行っている。また実住小学校区の住民の皆さままで構成される「実住っ子見守り隊」が交通指導に協力してくださっている。またPTAにも協力いただいている。	30.12.4	○		
2		② ローソン前の交差点	横断歩道が実際の人の動線と離れているため、前回の対策で注意喚起の看板を設置していただいたが、通学路の安全ということを第一に考えると、信号の設置、横断歩道の移設が望まれる。学校では、毎週月曜日登校時に職員が街頭指導をおこなっている。また実住小学校区の住民の皆さままで構成される「実住っ子見守り隊」が交通指導に協力してくださっている。またPTAにも協力いただいている。	30.12.4	○		
3		③ 日向入口の交差点	交通量が多いにもかかわらず、児童が信号待ちをするスペースがなく、左折車両に巻き込まれる可能性がある。前回の対策で外側線を引き直していただいたが、待機場所の広さは変わらず危険である状況も変わらない。学校では、毎週月曜日登校時に職員が街頭指導をおこなっている。また実住小学校区の住民の皆さままで構成される「実住っ子見守り隊」が交通指導に協力してくださっている。またPTAにも協力いただいている。	30.12.4	○		
4	笹引小学校	① 大宝工業所前横断歩道 (旧笹引齒科前交差点)	登校時に塀があり児童が横断歩道に入るのが見えない。ミラーが反対車線側にあり、見落とす可能性がある。	30.11.30	○		
5		② ファミリーマート笹引店前交差点	横断歩道があるものの車の通りが激しく横断しにくい。信号を設置すれば児童や中学生が安全に横断できると思われる。	30.11.30			○
6		③ グリーンサービス千葉工場前 (マロニエ前横断歩道)	昨年、太陽光発電施設が設置され、道路脇にフェンスができたため、路側帯とフェンスの幅が狭く歩くのが危険である。	30.11.30	○		
7	朝陽小学校	①-I 国道409号朝陽小学校前信号機付近のY字路	朝陽小学校前交差点は前回の対策で信号機新設、交差点改良により、十字路の安全面は改善され非常に助かっている。しかし、その十字路をカインズ方面に向かっていく途中にあるY字路の左折側は、車一台が何とか通れる道幅である。また、歩道はなく、道路わきの草が道路にはみ出しているため、歩行者と車両の接触の危険性が高い。登校時、保護者の方が一緒に歩いて下さるか、Y字路に立っていただくことが多い。	30.12.10	○		
8		①-II カインズホーム裏側の道路 (八街北中より要望)	裏道であるが、登下校時に車の交通量が多く、歩行者の生徒と自転車の生徒が混在している。歩道がないので、自転車は左側、歩行者は右側を通行し、道幅が狭くなっている。一斉下校の時は自転車は歩行者と同じように押して歩いている。ドライバーとしても運転をしないし、生徒にとっても危険である。白線を引いて路側帯をつくるか、朝陽小の交差点付近のように緑の路側帯をつくってくれるとありがたい。	30.12.10	○		
9		② 藤の台方面 パイオニア前交差点 (ローソン前)	見通しが悪く、信号機が設置されておらず、車両事故の多い変形交差点である。登下校時に車両の通行量が多い。安全面を呼びかける看板は設置されている。しかし、横断歩道がなく、歩行者用道路の白線があるところとなっており、児童・生徒の横断・歩行が困難である。そのため、危険性が高い。下校時、低学年の職員と一緒に歩いてくださっている。	30.12.10	○		
10		③ 高安商店前の直線道路	直線道路のため、信号機は設置されていない。また、横断歩道も設置されていない。さらに、歩行者用道路の白線がなく、街灯の数も非常に少ない。学校から距離があるため、朝早く登校する場合、危険性が高い。さらに、今年度不審者情報が多くこの場所から寄せられているため、危険性が高い場所である。登下校時と放課後の見回りを、職員で行っている。	30.12.10	○		

番号	学校名	通学路の危険・要注意箇所箇所	通学路の状況・危険内容	合同点検実施日	危険箇所の安全対策 ※		
					実施済み もしくは実施中	実施予定	検討中
11	交進小学校	① 県道76号へ抜ける道の瓜坪台入口バス停付近(榎戸方面側) (住所:八街ろ138, 139など)	佐倉方面からの抜け道になっており、交通量が多いにもかかわらず、路側帯がかなり狭い。一列で通るのがやっとの道である。毎日、児童の登校時に、地区(真井原区)のボランティアの方が6名ほど指導に立っていた。前回の対策で、看板を付け、外側線が見えるようにしていただいたが、減速しない車両も見られ、児童・ボランティアともに危険な状況は続いているので、歩道やガードレールの設置などで安心して登下校できる。	30.12.4			○
12		② 日建リース工業(株)から学校方面に行く道(住所:八街ろ134, 138, 139など)	県道76号と県道277号をショートカットする道の一部になっており、それぞれ両方向からの交通量は多い。坂道で両脇が墓であるため、もともと狭い道路がさらに狭くなっている。さらに、通学途中に地震が起こった場合、墓石等の倒壊による事故も心配である。学校の裏門を出てすぐの場所であり、通学路として使用している児童も多い。学校として危険箇所として児童に適宜指導している。	30.12.4	○		
13		③ 県道22号ぞいの(株)アイテム千葉工場付近、坂江バス停の手前 (住所:八街い106, 114など)	県道沿いで交通量が極めて多いにもかかわらず、交差点には信号がない。道もカーブがきつく、見通しはよくない。毎日、児童の登校時に、地区(坂江町会)のボランティアの方が6名ほど指導に立っていた。前回の対策で看板を付けていただいたが、減速しない車両も見られる。また、児童の通学距離が長いこともあり、交通事故が心配である。信号を設置してほしい。	30.12.4			○
14	二州小学校	① 山田台地区、国道126号から県道東金山田台線に入った歩道	数十メートルは歩道が細いため、朝の交通渋滞の時は、細心の注意を要する。朝の交通指導の際に、教師が実際に歩いてみた。地区児童会で、危険箇所として伝える。	30.11.30		○	
15		② 滝台地区、二州小学校前の直線道路と荒井食品八街加工センターから沖分校に向かう道が交差する箇所	沖方面から来る車は、見通しがよくないので、頭出しをしておく。集団下校の際に、教師が地区巡視をする。地区児童会で、横断するときは、「必ず止まる。左右を確認する。手を挙げて渡る。」ことを指導する。	30.11.30			○
16		③ 滝台地区、二州小学校前の直線道路と国道409号山田台入口方面から来る道が交わるT字路	国道409号山田台入口方面から来る車は、直線道路に出る際に、見通しがよくないので頭出しをする。集団下校の際に、教師が地区巡視をする。地区児童会で、横断するときは、「必ず止まる。左右を確認する。手を挙げて渡る。」ことを指導する。	30.11.30	○		
17	川上小学校	① 元スリーエフのあった十字路	八街五差路方面から来る車の左折、砂方面からの右左折、四木方面からの右左折等、いろいろな方面からの車が通行して危険。信号機の設置と交差点の整備が必要である。長年の懸案事項として市にも要望している。毎朝、県・市議会議員さんや吉倉区長さん、交通安全推進隊の方が登校の見守り活動を行っている。	30.11.30			○
18		② 吉倉地区の市道(吉倉～四木)	交通量が大変多いにもかかわらず、歩道と車道の区別がない。大型車も運行して危険。ガードレールの設置や歩道の整備を継続的に要望している。	30.11.30			○
19		③ 県道53号線から勢田方面に入る入り口付近	雑木林の枝が折れていて、電柱や電線に絡まっていた大変危険である。	30.11.30	○		

番号	学校名	通学路の危険・要注意箇所箇所	通学路の状況・危険内容	合同点検実施日	危険箇所の安全対策 ※		
					実施済み もしくは実施中	実施予定	検討中
20	八街東小学校	① ふわっとランドリー前のT字路 (八街中より要望)	朝日方面に向かう横断中の生徒と車との接触事故があった。右折待機車を左側から追い抜く車も多く、国道ということもあってか結構なスピードが出ている。また、国道から朝日方面に向かう道もスピードが出ている。ガードレールの設置を要望したい。 また、朝日方面の歩道が広いので、自転車も通行可としてほしい。	30.12.7		○	
21		② 八街東小学校西側道路 一番いけす付近交差点及び氷川踏切 に至るまでの道	登校時は、中央公園方面から出てくる児童と、富山方面から線路沿いを通って横断歩道を渡って出てくる児童が合流し、人数が増える。 下校時は、中央公園方面に帰る児童と、信号へ向かい富山方面へ帰る児童が分かれる場所となる。ガードレール等がない。車が信号で止まってしまうと、車と歩行者の間隔がなくなる。雨天時は、児童の傘に車がぶつかりそうになる。30km制限が守られていない。グリーンベルトがあるが、側溝の蓋の上に引かれており、無理がある。登校時は、交通安全見守り隊の方が、毎日現地指導している。また、児童下校時には、本校職員が重点的に現地指導している。グリーンベルトが設置されているものの、児童が注意しながら歩行していても危険がある。区長さんからも危険箇所として指摘がある。	30.12.7	○		
22		③ アベニール流通センター先交差点	現場付近は直線道路で交通量が多い交差点であるが、流通センターの壁がぎりぎりまで迫っており見通しが悪い。ミラーや一時停止の標識があるものの、横断歩道の設置がなく歩行者にとって危険である。 交通安全見守り隊が長年、付近で現地指導していたが、高齢のため今年度引退された。区長さんからも危険箇所として指摘がある。	30.12.7			○
23		④ パチンコベガ前の踏切 (八街中より要望)	自転車通学者が左側通行をしている中、線路の向こう側から左折する車と生徒の接触事故があった。線路から道路までの距離が短いため、結構なスピードで踏切を横断する車が多い。歩行・自転車あわせて200名以上が使用している。接触事故も起きている。大きな事態にはならなかったが、今後も同様なことは十分に起こりうる箇所である。歩行者や自転車が安全に通行できるよう、工夫してほしい。	30.12.7		○	
24		⑤ 富山交差点を北小方面に向かった先の道 (「ファミリーマート」付近)	白線をはみ出して曲がる車が多い。また、急カーブのため見通しも悪い。ガードレール等があると、安全に歩行できる。地区児童会で児童からも危険箇所としてあがっている。 交通安全見守り隊からも指摘がある。	30.12.7	○		
25	八街北小学校	① 榎戸サッカー場付近	看板を設置していただいたので、気を付ける車も増えては来ているが、依然としてスピードを出す車が多いのも事実である。特に冬場は、太陽の逆光を受けて、児童の姿が死角となり危険な状況である。歩道の設置やグリーンベルトなどを完全にしてほしい。	30.12.7	○		
26		② ひきたクリニック前のカーブ	看板を設置していただいたが、車のスピードが速く、危険である。車の速度を遅くするための段差舗装などの設備をお願いしたい。	30.12.7	○		
27		③ 総武台のカーブ	車よけのポールを付けていただき、だいぶ気を付けている車も見られるが、歩道がないことによる危険は変わらない。また、ふたのない側溝があり、危険である。	30.12.7	○		

※「危険箇所の安全対策」について

「実施済みもしくは実施中」…少なくとも1つ以上の安全対策が完了、もしくは現在対策が行われております。

「実施予定」…少なくとも1つ以上の安全対策の実施が具体的に計画されています。

(一部検討中の安全対策がある場合を含む)

「検討中」…安全対策の実施について、担当部署で実施に向け検討を行っています。